

## 1. 「JICQA フォーラム (労働安全衛生編)」を開催しました。

JICQA では、登録組織様を対象に、マネジメントシステムの効果的な運用を支援することを目的としたイベント、「JICQA フォーラム」を実施しています。JICQA フォーラムでは業界別などの枠組みで、講演や事例発表など、マネジメントシステム活用のヒントとなるコンテンツをご提供しています。

第4回目となる今回は「労働安全衛生編 –MS の活用で、潜在的災害リスクの低減を図るには–」をテーマとして、2月1日に東京、12日に大阪にて開催しました。

冒頭の挨拶では当社代表取締役社長の川崎は、「国連が掲げる『SDGs(持続可能な開発目標)』の産業界での認知が広がる流れの中で ISO45001 を労働災害リスク低減のために役立てていただきたい」と、ISO45001 の有用性について述べました。

続いて豊田安全衛生マネジメント株式会社代表取締役社長の竹内宏氏が登壇され、「トヨタ自動車安全文化構築の取り組み」との題で特別講演をされました。

さらに当社審査本部 OHSMS 担当部長の木村より、ISO45001 を導入し労働災害の潜在的リスクを低減させるにあたってのポイントを解説しました。

フォーラムの後半は、実際に ISO45001 や OHSAS18001 による労働安全衛生マネジメントシステムを導入した組織様が、各会場 2 社ずつ登壇されて、労働安全衛生マネジメントシステムの導入に至った経緯や導入時の苦労、導入後の成果などを語っていただきました。会場の参加者様は皆、具体的な事例を熱心に聴講されていました。

JICQA では今後もフォーラムの開催を計画しています。次回開催については対象業種やテーマなどが決定次第、ホームページ及び JICQA ニュースレターにてご案内します。

(東京会場写真)



ISO45001 の有用性について述べる川崎

(大阪会場写真)



労働災害の潜在的リスクを低減させるポイントを解説する木村

最近話題の労働安全衛生がテーマということで、東京会場には約 80 名、大阪会場には約 50 名の登録組織の皆様が来場されました。

担当：営業部 光守 (ミツリ)・三浦  
TEL：03-5541-2752

## 2. 【新規開講】 ISO45001 無料セミナーの日程をご案内します。

JICQA では、様々なマネジメントシステムの概要を紹介する「無料セミナー」を開催しています。2019年4月より、新たに「ISO45001の概要」を開講しますので、ご案内します。

労働安全衛生マネジメントシステム(OHSMS)の国際標準規格であるISO45001について、規格の成り立ちや要求事項の概要、審査・認証取得までのステップなど、入門者の皆様に最適な内容で実施します。また約90分間で概要が学べるコンパクトな構成のため、お忙しい方にもお気軽にご参加いただけます。

ISO45001に関する情報収集や認証登録に向けたご準備に、ぜひご利用ください！

『ISO45001の概要』(受講無料)

[https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar\\_m/iso45001.html](https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar_m/iso45001.html)

【日程と会場】

- 4/15(月) 東京会場  
名古屋会場(東京会場からのライブ中継)
- 4/10(水) 大阪会場
- 5/20(月) 福岡会場

【時間】14:00-15:30(受付開始 13:30)(※全日程共通)

-----  
【関連情報】

○ISO45001 公開セミナー(有料セミナー)

ISO45001 内部監査員養成セミナー(2日コース)

[https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar\\_k/fssc22000\\_02.html](https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar_k/fssc22000_02.html)

ISO45001 規格要求事項の解説(1日コース)

[https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar\\_k/ohsms\\_01.html](https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar_k/ohsms_01.html)

○ISO45001 審査登録

<https://www.jicqa.co.jp/iso/ohsas18001.html>

※OHSAS18001からの移行に関する簡単なご説明も掲載しております。

担当：営業部 光守(ミツリ)  
TEL：03-5541-2752

## 3. ISMSの登録証へのIAFMLAマークの使用等についてお知らせします。

(1) ISMS登録証へのIAFMLAマーク使用について

JICQAでは2016年4月以降、JABの認定を受けているQMS、EMS及びFSMSの登録証に「IAFMLAマーク」を使用しております。

2018年8月にISMS-ACがISMSのMLAへの加盟が認められたことを受けて、JICQAがISMS-ACの認定を受けているISMSの登録証にも同マークを使用することとしました。

2019年3月発行分のISMS登録証より、順次「IAFMLAマーク」を使用します。

なお、「IAFMLAマーク」は、JICQAが発行する登録証にのみ使用が許可されており、登録組織様が各種媒体に使用することはできませんのでご注意ください。

(2) IAFMLAマークとは

各国の認定機関で構成される国際認定フォーラム(IAF)の国際相互承認協定(MLA)グループ内において、認定審査プログラムの同等性を示すマークです。

この相互承認協定は、国境を越えて製品・サービスを受け入れる枠組みを提供するもので、相互承認協定グループのメンバーである認定機関(JAB, ISMS-AC 等)から認定されたマネジメントシステム認証機関(JICQA)が発行する登録証に IAF マークを使用することができます。



IAF 及び MLA に関する詳細は下記の web サイトでご確認いただけます。

[https://www.iaf.nu//articles/IAF\\_MLA/14](https://www.iaf.nu//articles/IAF_MLA/14)

<https://isms.jp/topics/news/20180824.html>

担当：登録部 田中、早川、黒澤  
TEL：03-5541-2785

**4. 旧 ISMS-AC 認定シンボルが使用できる期限についてお知らせします。**

規格の旧 ISMS-AC 認定シンボルが使用できる期限は、2020 年 6 月 30 日までです。使用期限まであと 1 年半を切りました。現在ご使用の媒体(名刺、ウェブサイト等)を再確認頂き、旧 ISMS-AC 認定シンボルを使用されているようでしたら、移行期限内に新 ISMS-AC 認定シンボルへの切り替えをお願いします。

新旧のシンボルは下記の通りです。

規格	旧認定シンボル	新認定シンボル
ISO/IEC 27001		
ISO/IEC 20000-1		

清刷(CD-ROM)をお持ちの組織様は、お手元の清刷(CD-ROM)の盤面をご確認ください。

新 ISMS-AC 認定シンボルを収録した最新版の清刷(CD-ROM)は下記の通りです。

・ISMS 及び ITSMS:「2018 年 5 月 25 日付 Ver.1」

担当：登録部 田中、早川、黒澤  
TEL：03-5541-2785

## 公開セミナーのご案内

JICQA では、各事務所に「公開研修センター」を併設し、各種規格の解説セミナーや内部監査員養成セミナー、スキルアップセミナーなど、各種の公開セミナーを実施しています。今後 6 か月間の ISO9001 及び ISO14001 の内部監査員養成セミナーのスケジュールをご案内します。

### 【ISO9001 内部監査員養成セミナー】

#### 開催日程

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東京	7-8 19-20	9-10 23-24	9-10 21-22	6-7 20-21	4-5 11-12 25-26	1-2 20-21
名古屋			21-22			27-28
大阪	19-20	16-17	16-17	13-14	9-10	6-7
広島	5-6			4-5		
福岡	12-13		14-15		18-19	
沖縄		10-11				

### 【ISO14001 内部監査員養成セミナー】

#### 開催日程

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東京	14-15	16-17	16-17	13-14	18-19	6-7
名古屋	5-6				9-10	
大阪	7-8	23-24	14-15	20-21	25-26	20-21
広島	19-20				23-24	
福岡		23-24		18-19		1-2
沖縄			14-15			

- ・2019 年度(2019 年 4 月～2020 年 3 月)の公開セミナー開催日程が決定しました。  
開催日程表は JICQA ホームページをご覧ください。

#### ◆「ISO22000・FSSC22000 に対応可能な HACCP school」開講のお知らせ

当スクールは、事前学習で得た知識と構築事例の理解に基づき、ハザード分析から HACCP プラン・OPRP プランを含む HACCP 構築の実践的ノウハウを、集合研修におけるグループワークを通じて修得するものです。Codex-HACCP はもちろん、ISO22000, FSSC22000 にも対応可能な、安心安全な HACCP 構築を指揮するリーダークラスの人材育成を目指しています。一般的な HACCP では明確に要求していない ISO22000 (2018 年版) の要求事項も含めた研修プログラムを組んでおります。また、難解な要求事項の一つ一つを実務に即して、HACCP 構築プログラムに反映しているため、要求事項の意図は、格段に理解しやすいはずで、お申込み・詳細については JICQA ホームページをご覧ください。

#### 講師からのメッセージ

2020 年、日本は、あらゆる食に対して HACCP という安全安心を予防管理する手法を制度化することになりました。今後もこれを前提とした関連法令が改正される予定です。

これに伴って自社商品の安全性、自社の管理統制等を外部に積極的にアピールすることが当然となるため、国際認証の取得検討や最新版の考え方を習得する企業様が多くなると思います。そこで、研修では、スムーズな認証取得支援や知識習得ができるよう、要となるハザード分析の考え方を中心に支援させて頂きたいと考えております。

安並信治(やすなみしんじ)



日本検査キューエイ株式会社 JIC Quality Assurance Ltd. (JICQA)

〒104-0041 東京都中央区新富二丁目15番5号(業務部:大西、樋口)

TEL: 03-5541-2751 FAX: 03-5541-2955